



令和8年度学校だより 第2号

令和8年10月9日

ダイバーシティ (Diversity)

目黒区立大鳥中学校

校長 金澤 誠

〒153-0064 目黒区下目黒3-23-18

令和8年度前期終了

令和8年度前期が終了します。

4月の始業式で生徒の皆さんには学校生活の目標として、「自らルールを守り、マナーを学び実践してほしい」とお願いをしました。前期を振り返り、この目標がどこまで達成できましたか。集団生活の中で、一人一人が安心して学校生活を送るためにルールを守る意識はとても重要です。

それとともに、皆が気持ちよく生活するために、マナーを学習し実行することが求められます。後期も引き続き、感謝の気持ち・謙虚な姿勢・思いやりの心を持ち、ありがとうの言葉があふれる大鳥中学校にしましょう。

チャレンジと経験

人は、新しいことに「挑戦」するとき、「失敗したらどうしよう」「うまくいかないと恥ずかしい思いをするのでは」「周りからの反応はどうだろう」など不安になることがあります。

しかし、挑戦をしなければ失敗するのか、恥ずかしい思いをするのか、しないのかも分かりません。

失敗したら終わりではありません。挑戦しないことのほうが自分の可能性を狭めてしまいます。一歩踏み出すことで自分の可能性が大きく広がります。一度の人生、たくさんのことにチャレンジすることが重要です。

そして、チャレンジした先には「経験」というかけがえのない大切な生きる力を養うことができます。

皆さんがこれから歩む人生には、正解が見えないことがたくさんあります。だからこそ、多くのチャレンジをし、経験を重ね、自分で考え、自分で選び、行動する力を身につけてほしいと思います。人は知識を学ぶだけでは大きく成長することはできません。チャレンジし、経験を重ねることで、多くのことを学びます。特に思い通りにならなかった経験は、そのときは苦しくても、後になって自分を支えてくれる大きな財産になります。

挑戦する第一歩が明日の自分を変えていくきっかけになります。

中学3年間はあっという間に過ぎます。後期は失敗を恐れず、自ら積極的に挑戦し、たくさんの経験をしてください。

